

幼稚園だより

令和7年5月8日

5月号

荒川区立花の木幼稚園

園長 竹下 佳余



若葉の季節～少しずつ着実に～

園長 竹下 佳余

4月に芽吹いた新芽が、すっかり若葉となり、様々な濃さの緑が風に揺られて、きらきらと輝いている5月です。園庭では、今年も鯉のぼりが、子供たちの思いや願いを乗せて力強く泳いでいます。

新しい生活がスタートして1か月がたちました。生活環境、仲間関係、生活のリズム等、戸惑いながらも少しずつ慣れてきた様子がうかがえます。初めてのことに挑戦したり、友達に自分の思いを伝えたりすることは、気力も体力もかなり必要です。上手くいったことは褒め、上手くいかなかったことは一緒に考えてすすめていきたいと考えています。ご家庭でも子供たちの話をじっくり聞いていただけたら幸いです。そして、エネルギー充電としての食事や睡眠を十分にとっていただきたいと思います。

いるか組さんは、毎日の当番活動にはりきって取り組み、ひよこ組さんと一緒に楽しい時間を過ごしてくれています。こあら組さんは仲間が増え活動にも広がりを感じます。園児たちが楽しそうに遊んでいる姿を見て微笑ましく感じています。

今月は、子ども会や親子遠足が予定されています。みんなで集って歌を歌ったり、戸外で自然に触れたり、思う存分身体を動かしたりしながら、園児たちが楽しいと思える活動を工夫していきます。そして、一人一人の中にある可能性を信じ、それを伸ばしていけるよう努めてまいります。よろしく願いいたします。

今月の保育のねらい

《3歳児：ひよこ組》

- ・教師や友達に親しみを感じながら遊ぶことを楽しむ。
- ・園生活の流れを知り、身の回りのことをやってみようとする。

《4歳児：こあら組》

- ・友達や教師と関わりながら、好きな遊びを十分に楽しむ。
- ・春の自然や生き物に触れ、身近な動植物に関心をもつ。

《5歳児：いるか組》

- ・戸外で十分に体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。
- ・自分の思いを伝えたり、友達の考えを聞こうとしたりしながら、生活や遊びを自分たちで進めようとする。

